

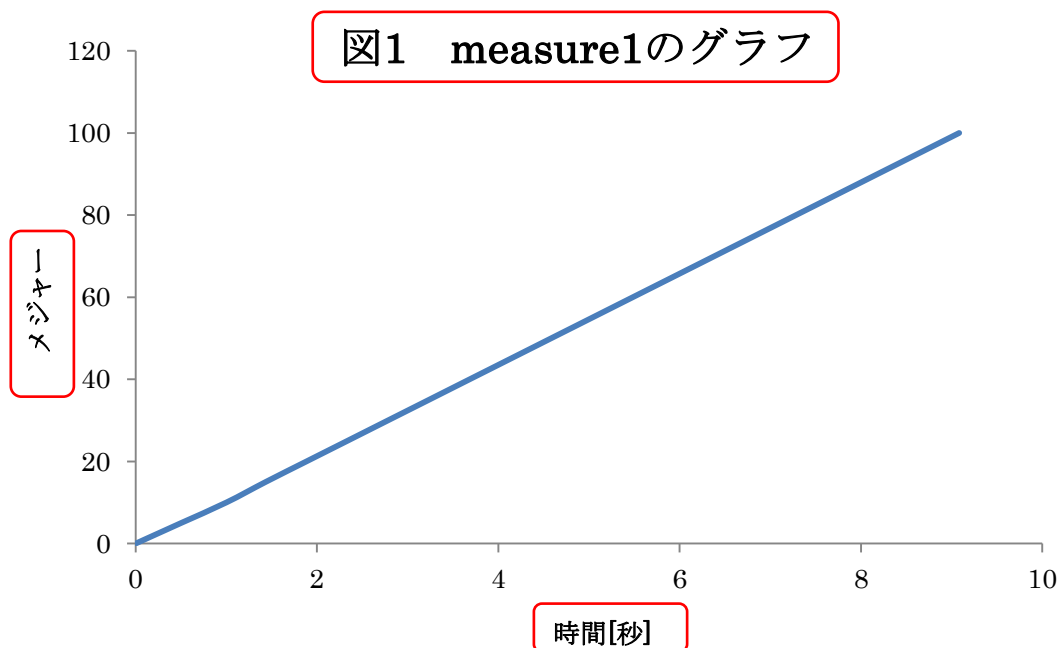
9.リバースエンジニアリング-機構解析の観点から- レポート注意点

図の描き方

- すべての図には、**図の下部に図番号と図題**をつける。図題は、グラフが何を表しているのかわかるように書いてください。
- グラフの縦軸、横軸にはそれぞれが表す量の**名称、記号、単位**を具体的に書いて下さい。

次に、これまで出されたレポートの中で、悪い図の例を示します。

- 悪い例 その1

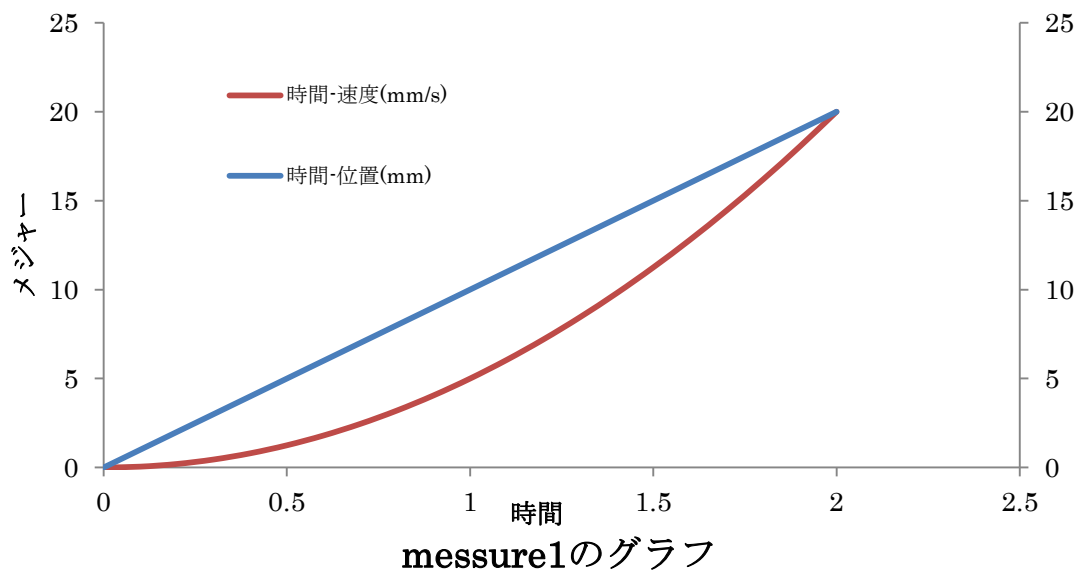


このグラフの良くないポイントは以下の通りです。

- 縦軸、横軸の名称が具体的でない
 - 図題が上
 - 図題が具体的ではない
 - 凡例がない
- などです。

次に、もう1例を示します。

・悪い例 その2



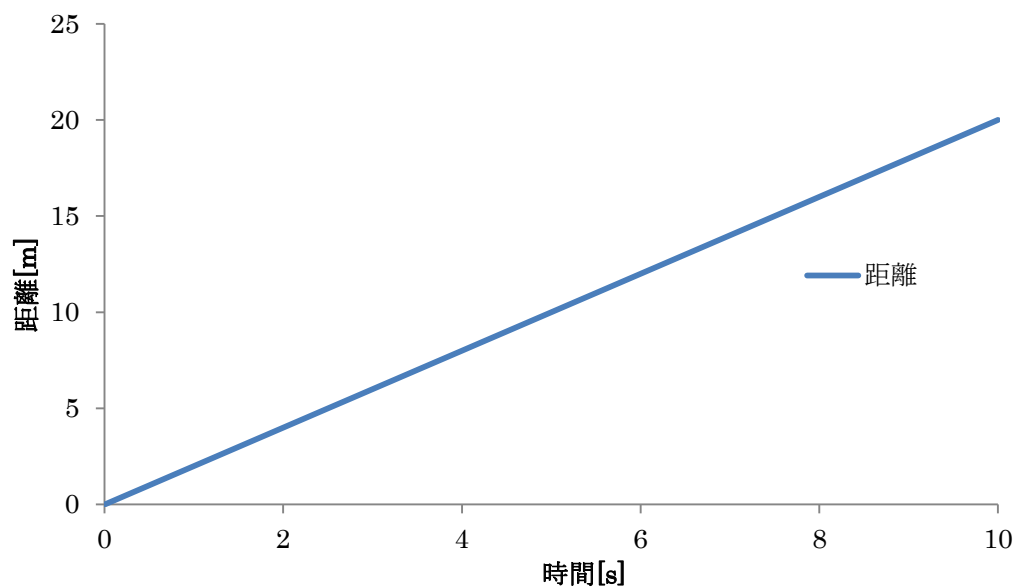
このグラフの良くないポイントは以下の通りです。

- ・縦軸、横軸の単位がない、名称が具体的ではない
- ・凡例の箇所に単位が書かれている
- ・図題が具体的ではない
- ・図番号がない

などです。

最後にみなさんに書いてほしい良い例を示します。参考にしてください。

・良い例 その1



・良い例 その2

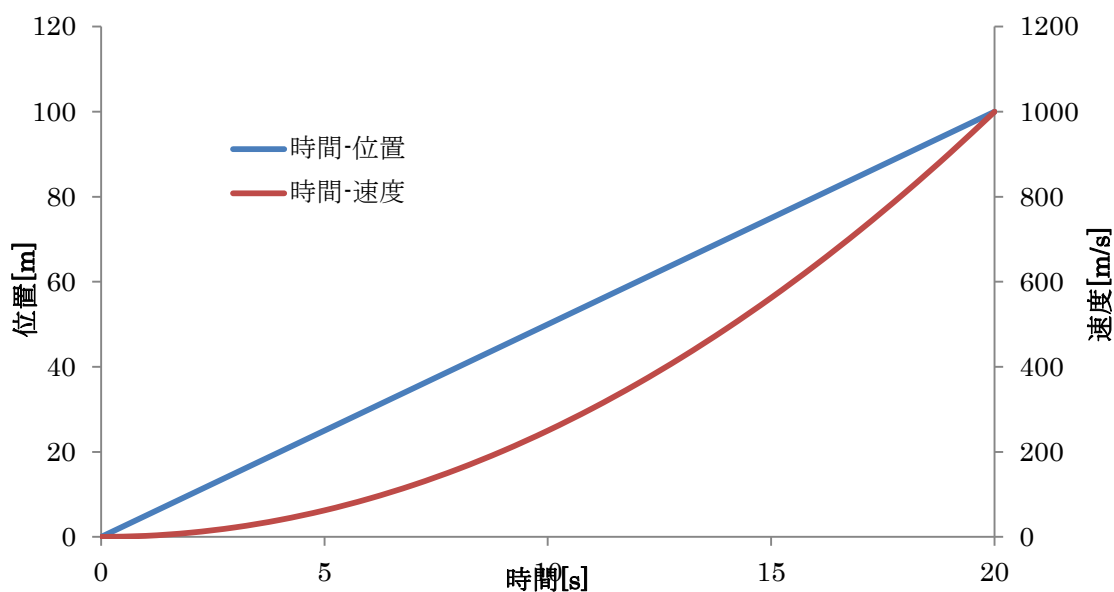


図2 時間と距離、時間と速度の関係のグラフ

その他

・ ページ番号は、レポート用紙の下部の中央に書いてください。上部に番号を書けるレポート用紙がありますが基本は用紙の下部の中央です。

・ 作成したグラフの妥当性について考察する際に、「sin カーブだから正しい」とか「一周しているから」だけでは不十分です。理論的に組み立てて読み手が納得するように考察してください。